

公益財団法人 日本サッカー協会  
2019 年度 第 10 回理事会

決議事項

1. 女子プロリーグ設立の件
女子プロリーグ創設に関する検討状況を報告するとともに、2021 年に開幕するプロリーグを設立したい。
2. 令和元年台風 19 号等に係る被害への支援の件
<p>「国内における自然災害等による被害に対する支援事業に関するガイドライン」に基づき、令和元年台風 19 号等に係る被害に関して以下の通り対応したい。</p> <p>義援金</p> <p>金額：① 300 万円 ② 募金活動による寄付金全額</p> <p>寄付先：日本赤十字社</p> <p>被害が広域に及んだことから、被災した自治体ではなく日本赤十字社を通じて寄付する。その他の支援については、当該地域のサッカー施設等の被害状況および復興状況等を調査の上で支援内容を検討し、理事会に付議する。</p> <p>【義援金の過去実績（5 年以内）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2014 年 7 月・8 月「台風 11 号・12 号・前線による豪雨」（広島県）200 万円</li> <li>・ 2015 年 9 月「台風 18 号等」（茨城県）200 万円</li> <li>・ 2016 年 4 月「熊本地震」（熊本県）500 万円</li> <li>・ 2018 年 7 月「平成 30 年 7 月豪雨（西日本豪雨）」（岡山県・広島県・愛媛県等）1,000 万円</li> <li>・ 2018 年 9 月「平成 30 年北海道胆振東部地震」（北海道）200 万円</li> </ul> <p>【募金活動の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天皇杯 JFA 第 99 回全日本サッカー選手権大会 <ul style="list-style-type: none"> <li>10 月 23 日 準々決勝 4 試合</li> <li>12 月 21 日 準決勝 2 試合</li> </ul> </li> <li>・ キリンチャレンジカップ 2019 <ul style="list-style-type: none"> <li>11 月 17 日 U-22 日本代表 対 U-22 コロンビア代表（エディオンスタジアム広島）</li> <li>11 月 19 日 SAMURAI BLUE（日本代表）対ベネズエラ代表（パナソニックスタジアム吹田）</li> <li>12 月 28 日 U-22 日本代表 対 対戦相手未定（トランスコスモスタジアム長崎）</li> </ul> </li> <li>・ MS&amp;AD カップ 2019 <ul style="list-style-type: none"> <li>11 月 10 日 なでしこジャパン 対 南アフリカ女子代表（北九州スタジアム）</li> </ul> </li> <li>・ 日本サッカーミュージアム <ul style="list-style-type: none"> <li>10 月 22 日～12 月 22 日</li> </ul> </li> </ul>

3. ゴールキーパーコーチライセンス制度変更の件

指導者に関する規則第3条に定められている指導者ライセンスの名称変更と新設について以下の通りとしたい。

なお、同規則の改正については、本件開始前に理事会へ改めて上程したい。

(1) ゴールキーパーライセンス名称変更

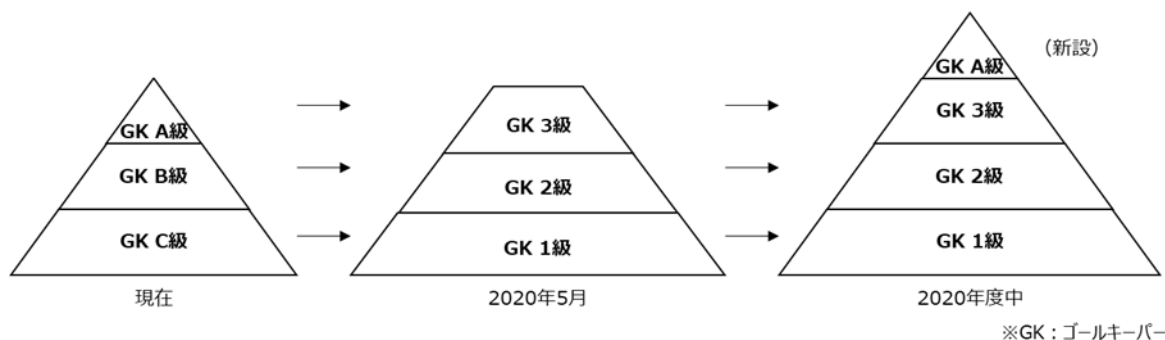
指導者に関する規則第3条第2項（ライセンスの種類）で定められている「指導者付加ライセンス」の一部名称を、2020年5月1日から以下の通り変更する。

なお、これらの資格はそれぞれ AFC が定める資格と同等のレベルとなる。

- ① ゴールキーパーA級コーチライセンス ⇒ ゴールキーパー3級コーチライセンス  
(AFC ゴールキーパー3級ライセンス)
- ② ゴールキーパーB級コーチライセンス ⇒ ゴールキーパー2級コーチライセンス  
(AFC ゴールキーパー2級ライセンス)
- ③ ゴールキーパーC級コーチライセンス ⇒ ゴールキーパー1級コーチライセンス  
(AFC ゴールキーパー1級ライセンス)

(2) ゴールキーパーコーチライセンス新設

プロチームのゴールキーパーや世界で活躍できるゴールキーパーを育成できる指導者の養成を目的に、(1)の変更後のゴールキーパー1～3級コーチライセンスの上位に新たに「ゴールキーパーA級コーチライセンス」を新設したい。



【講習会概要】

1. 主催: 公益財団法人 日本サッカー協会

2. カリキュラム概要:

(1) 集合研修: 2 日間 × 4 回

(2) 所属クラブにおける研修(グループ単位): 4 日間(4 人/グループ)

(3) 内容:

① 講義: 36 時間

サッカーの知識、リーダーシップ/管理、生理学、心理学、指導法等

② 実技: 84 時間

技術/戦術トレーニング、生理学、指導実践、所属クラブにおける研修等

③ 試験: 約 6 時間

各クラブでの実技評価、ログブック評価等

3. 受講資格

- (1) A 級コーチジェネラルライセンスかつ(旧)ゴールキーパーA 級コーチライセンスを保有していること。
- (2) プロクラブ等でゴールキーパーの指導をしていること。
- (3) JFA が定める条件で、全日程における講義、実技を受講できること。
- (4) JFA の強化、育成、指導者養成事業への協力が見込めること。

#### 4. 開始時期

2020 年度中

#### 4. 各種規則改正の件

##### (決議) 資料 1①②③

プロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則およびその関連規則を改正する。FIFA 規則の変更(選手契約における「第三者」の定義の変更)を受け、JFA 規則の該当箇所を改正するもの。その他手続きの変更等に伴う改正を併せて行う。

#### 5. 100 周年記念事業委員会 委員追加の件

100 周年記念事業委員会の委員に、以下の 1 名を追加したい。

氏名：平野 宣行(ひらの のぶゆき)

所属：一般社団法人共同通信社

##### (決議) 資料 2